

肺炎球菌ワクチンを接種しましょう

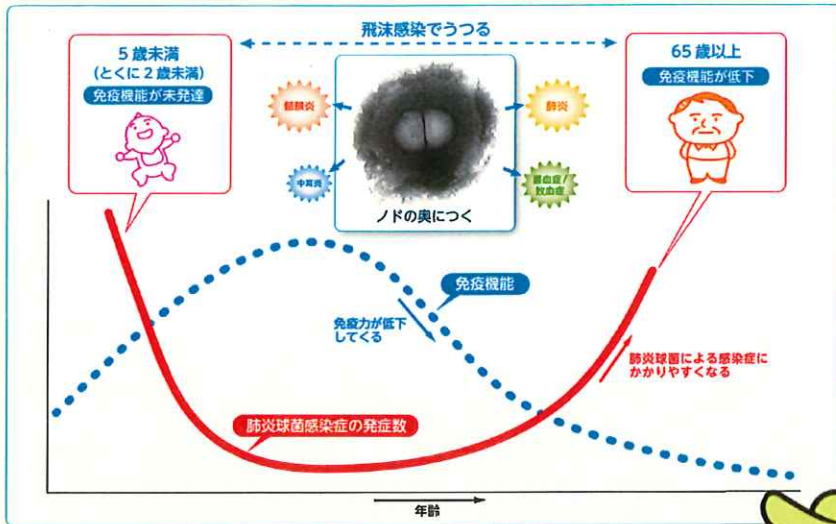
死因の**第3位が肺炎**です。(1位:悪性新生物、2位:心疾患)

免疫力が低い年齢で肺炎の発症率が高くなっています。

肺炎球菌感染症のリスクが高い方

監修:慶應義塾大学医学部 感染症学教室 教授 岩田 敏 先生

●加齢とともに、免疫力が落ちてくると、感染リスクが高まります。



◆ ワクチンの種類と比較

ニューモバックス
23種類の菌に有効
ブースター効果無し
有効期間は約5年
高齢者対象の定期接種 !

プレベナー20
20種類の菌に有効
ブースター効果有り !
免疫効果は長期に及ぶ !
任意接種

ブースター効果とは・・・
免疫が記憶されることで
肺炎球菌に感染しても
免疫が反応し発症を
予防する効果の
ことを言います。

◆ ワクチンの効果的な接種方法

65歳以上の方で肺炎球菌ワクチンを**接種歴がない**方。



65歳以降にニューモバックスを**接種したことがある**方。



65歳前にニューモバックスを接種をしている方。

